



ことばをはぐくむ

言語聴覚室では、こどもたちが未来にむけて、

『自分らしく』『豊かに』暮らしていけるようサポートしています。

幼児期は成長するための土台づくりの大切な時期です。

こころの発達や人との信頼関係をはぐくみ、こどもたち自身が必要な存在だと感じる事ができる支援をご家族と一緒に考えていきます。



平谷こども発達クリニック
言語聴覚療法室

○御利用は、担当医または受付へご相談ください。

ことばは、人とのかかわりの中で、はぐくまれていきます。
まずは、「人とのかかわりを楽しい」と、
感じる事が、ことばを育てる第一歩です。



「ことば」とは、①声に出すことば、②わかることば、
③コミュニケーション、3つの種類があります。

さわったり、たたいてみたり、転んだり、いたずらしたり、味わったり…。さまざまな経験により「ことば」は、はぐくまれていきます。

豊かな体験を通して、就学前のお子さんの興味・関心を増やし、「考える力」をはぐくむことができるよう指導・支援を行います。



苦手なことを求めるのではなく、得意なところを活かし、学びを増やすことが大切です。

学齢期の読み書きに困難があるお子さんが「読み書きへ取り組みやすくなる」ために、ひとりひとりに合った指導・支援を行います。iPad やパソコンなどの支援機器を学習に取り入れることやノートのマス目の大きさ、鉛筆の太さを調節することなど、お子さんに合った支援を一緒に考えましょう。



ご家族からの聞き取り、検査（知能・構音・言語・読み書き）により評価・助言を行っています。お子さんの特徴を把握した上で、言葉の遅れや興味の偏り、人への意識の弱さなどに対し、ご家族と一緒に、支援の目標を考え、指導を行います。

お子さんの「好き」「楽しい」「出来た」という気持ちを大切に、毎日楽しく過ごすことが出来るよう努めます。

-
- 各種診断を受けている方が対象となります。
 - 料金については、保険診療が適応となります。
 - 内容については、お子さんの興味関心、ご家族の要望、担当者の所見をふまえて決定します。
 - 頻度・期間については、週1回・月1回を選択頂き、相談の上で検討致します。